

プレゼンルーム	第三会議室	707号室	707号室
案件NO	10-113-S0073	10-113-S0064	10-113-S0058
案件名	アパレル企業のチャレンジ	商店街の活性化	商店街活性化事業調査&分析
企業名	株式会社 E社	RT商店街協同組合	M商店街協同組合
業種(大分類)	51.繊維・衣服等卸売業	—	92.その他の事業サービス業
業種(少分類)	管理、補助的経済活動を行う事業所(51繊維・衣服等卸売業)	—	市町村機関
企業規模	資本金300万円、売上高4,000万円、従業員数5名	80店舗	組合員数約170店
所在地	江戸川区	横浜市鶴見区	東京都目黒区
診断テーマ	企業の特徴と強みを活かした製品力と営業力の向上。	経営者実態調査、来街者調査を実施し、商店街の活性化策を提案する	駅前再開に伴う環境変化に対応するため、来街者アンケート調査、業種構成調査等を実施する。
診断企業の特徴	得意先からの婦人・紳士服等の型紙製作とアパレル会社からのOEM製造・販売に加えて、管理・補助的経済活動として中国に製造委託している日本企業の要請により現地工場での不良率低減のために品質検品・指導の代理業務も行なっている。	横浜市内でも歴史のある商店街。「アーケードを守る、にぎわい、あきらめない」を3本柱にがんばっている。	商店数約200店舗の内、170店舗が組合加入。中目黒駅前再開発事業による消費人口の増加が期待できる。
企業側の診断メリット	創業後2期が経過し、厳しい経営環境の中で事業分野開拓及び取引先増加と収益性向上のための事業計画策定のアドバイスを受けられる。	普段なかなか実施できない経営者実態調査と来街者調査により、消費者ニーズに合致した施策の実施ができる。	活性化計画に必要な周辺環境動向、来街者等の情報の入手。
参加者のメリット	買回り品の代表的な商品分野の一つであり国内に同業中小企業数が多いアパレル分野の現状及び課題とこれらに対応する経営方針等を経営者と一緒に学べる機会である。	経営者実態調査にまで踏み込んだ商店街診断を体験でき、商店街経営の実態をより深く理解できる。横浜市内の歴史ある商店街の活性化に寄与できる。	商店街活性化に必要な基礎調査の進め方についてのノウハウの修得及び診断の手法等を実務として経験できる。
指導員	佐藤 吉弘	八木 田鶴子	佐々木 泰
副指導員	倉長 恵子	岡 真紀	大坪 要
診断日程	10月17日～11月7日の期間中の土日を中心に調整	2010年11月～2011年1月の土・日で日程調整	10月30日 11月03日 11月06日 11月07日 11月23日 11月27日
診断日数	6日間	6日間	6日間
募集人員	6人	6人	MAX10名
募集期間	10月10日～14日	定員になり次第締め切り	9月から
問い合わせ先	佐藤 吉弘	八木 田鶴子	佐々木 泰